

# 就労者に対する日本語教師【初任】研修 ～日本で働く外国人をサポートしよう！～

## 研修の目的

- ✓ 就労者に対する日本語教育を行うための「知識」、実践的「技能」そして、教育者たる「態度」を有する日本語教師になること
- ✓ 勤務先などの要望等を理解して、就労者のサポートができる日本語教育人材になること

## 1. 実施機関

一般社団法人応用日本語教育協会（文化庁より受託して実施）

## 2. 研修内容（詳細は裏面参照）

- ・ eラーニング（講義）34単位時間
- ・ オンライン参加型研修（主に演習）22単位時間
- ・ 自己研修 4単位時間

## 3. 研修日程 ※オリエンテーション（オンライン）2021年8月7日（土）9:30～11:00

- ・ eラーニング受講期間：2021年8月7日（土）～12月17日（金）
- ・ オンライン参加型研修：各日8:45～11:10（途中休憩あり）※10月2日、12月18日は 8:45～12:05

10月2日（土）※	10月16日（土）	10月30日（土）	11月13日（土）
11月27日（土）	12月4日（土）	12月18日（土）※	

- \* 自己研修はオンライン参加型研修の課題を個人またはグループで準備する時間です。実施時間については各自任意の時間に行っていただきます。
- \* おしゃべり会（オンライン）2021年9月4日（土）9:30～11:00（単位対象外、参加は任意です。）

## 4. 研修実施方法

- ・ eラーニング ⇒ 専用の研修サイトで動画を視聴、各科目の確認テスト実施
- ・ オンライン参加型研修 ⇒ Zoomで実施

## 5. 定員 16名

## 6. 二次募集申込受付期間 ～2021年7月26日（月）9:00（予定）

\* 但し、受講希望者多数などの場合は申込受付を予定よりも早く締切ることがございます。

## 7. 受講要件（下記すべてに該当する方）

- ① 法務省告示校の日本語教師要件を満たす方
- ② 就労者に対する日本語指導経験が0～3年程度までの方【初任】、これから就労者に日本語を教えたいと考えている方 ※就労者以外への指導経験は含みません。
- ③ 原則として、オンライン参加型研修全日程に参加できる方（各日3～4単位時間の研修を行いますので、1日以上欠席で、修了条件を満たさなくなる場合がございます。）
- ④ webカメラ・マイクが使用できるコンピューターと安定したネットワーク環境をご自身で用意でき、操作できる方（※スマートフォン非推奨）

## 8. 受講料 15,000円（税込）

研修はすべてオンラインで完結  
どこからでも安全に受講可能



文化庁 令和3年度日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業  
就労者に対する日本語教師【初任】研修～日本で働く外国人をサポートしよう！～



文化庁 研修内容\*科目名等変更の可能性あり

【eラーニング】科目名	講師	所属機関/役職名等
人の移動とダイバーシティ	春原憲一郎	京都日本語学校 校長
日本の外国人材受入れ施策	伊東祐郎	国際教養大学専門職大学院 グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域代表
日本と海外の労働に関する制度の違い	丹野勲	神奈川大学 経営学部国際経営学科教授
外国人材とメンタルヘルスケア	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
就労者の多様性	高見澤孟	元米国内務省日本語研修所、元昭和女子大学大学院
就労者に対する日本語教育 (就労のための日本語教育の多様性)	小山紀子	千駄ヶ谷日本語教育研究所 副所長
就労者に対する日本語教育 (就労に関わる日本語能力の要件)	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
職場におけるコミュニケーションと日本語教育	高見澤孟	元米国内務省日本語研修所、元昭和女子大学大学院
キャリア支援と日本語教育	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
就労者の異文化受容・適応	林千賀	城西国際大学 国際人文学部国際交流学科 教授
学習動機と就労現場における学習者心理	堀井恵子	元武蔵野大学大学院 言語文化研究科 教授
職場コミュニケーションに関する言語間対照	林千賀	城西国際大学 国際人文学部国際交流学科 教授
コースデザイン演習-概要	伊東祐郎	国際教養大学専門職大学院 グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域代表
各種指導法-ビジネス日本語の具体的指導法	道木容子	東京ギャラクシー日本語学校 教務主任
就労のための日本語教育教材・教具のリソース	吉川正則	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校 校長

【オンライン参加型研修】科目名	講師	所属機関/役職名等
就労者の多様性	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
キャリア支援と日本語教育	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
	小田金欣也	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校 就職支援室長
概要-コースデザイン	伊東祐郎	国際教養大学専門職大学院 グローバル・コミュニケーション実践研究科 日本語教育実践領域代表
演習-コースデザイン	吉川正則	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校 校長
	小山紀子	千駄ヶ谷日本語教育研究所 副所長
	新山忠和	千駄ヶ谷日本語学校 副校長
演習-各種指導法(ビジネス日本語指導法)	道木容子	東京ギャラクシー日本語学校 教務主任
評価・報告-評価及びフィードバックの方法、 自律学習	吉川正則	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校 校長
評価・報告-分析的な振り返り、内省化の強化	吉川正則	千駄ヶ谷日本語教育研究所附属日本語学校 校長
異文化調整能力	小山紀子	千駄ヶ谷日本語教育研究所 副所長

\* 期日までのeラーニング全科目受講完了、オンライン参加型研修22単位時間中18単位時間以上の出席、自己研修課題提出を以て、修了証を発行。

受講前の準備【Zoomのインストールとアカウント登録】

オリエンテーションとオンライン参加型研修はZoomを使用してご参加いただけます。既に利用している方は、改めてインストールおよび登録の必要はありません。

① 下記URLから「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードし、パソコン等にインストールしてください。

[https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting)

② Zoomのアカウントをご作成ください。(Googleのアドレスをお持ちの方はGmailアドレスでサインイン可能ですので別途作成の必要はありません。)

【受講申込方法】

- ① ホームページの受講申込フォームよりお申込ください。
- ② お申込みの際にご入力いただいた内容によって選考し、5営業日以内に受講の可否を個別に通知いたします。(受講料の入金方法等についてもご連絡いたします。)
- ③ 指定期日までに受講料をご入金ください。

二次募集申込受付期間 ~2021年7月26日(月) 9:00(予定)

\* 但し、受講希望者多数などの場合は申込受付を予定よりも早く締切ることがございます。

お問合せ先：一般社団法人応用日本語教育協会(事務局)

E-mail: [contact@ajlea.net](mailto:contact@ajlea.net) TEL : 03-6812-1972 (平日9:00~17:00)

